主ナル役員ノ住所氏名生年月職業及略歴
府下戸塚町字諏訪一三四 會長　鈴木文治　明治十八年三月生 明治四十二年東大政治科卒業后秀英舎、及朝日新聞記者トナリ后芝三田四国町統一基督教会幹事トナリ傍ラ友愛会ヲ組織シテ会長トナリ大正四年六月米国労働事情視察ノタメ渡米大正五年一月帰国仝年九月九日全米労働大会ニ出席ノタメ渡米大正六年一月帰朝后統一教会幹事ヲ辞シ友愛会々長ニ専任シ大正七年十二月三十日萬国労働大会出席ノタメ渡欧大正八年七月十六日帰朝引続キ会長トシテ今日ニ至ル
府下瀧野川町下瀧野川一八二四 主事　松岡駒吉 小学校卒業后一年程商業ニ従事シ明治三十七年三月舞鶴海軍造兵廠機械工見習トナリ明治四十一年三月仝廠ヲ辞シ仝年四月大阪作山鉄工場ノ旋盤手トナリ仝四十二年一月辞シ仝年三月朝鮮龍山鉄道工場旋盤手トナリ仝四十三年八月仝工場ヲ辞シ仝年九月室蘭日本製鋼所職工トナリ大正六年三月辞職ニ友愛会ニ入リ大阪支部主任トナリ大正七年四月会計部長トナリ大正八年九月四日ヨリ会計部主任兼大正十年一月三十日主事兼務トシテ今日ニ至ル
芝区三田四国町二ノ七國井方 書記　上條愛一　明治二十七年十月生 中学校ヲ卒業シ大正五年四月上京直ニ早稲田大学経済科ニ入リ大正九年卒業仝年九月十日友愛會本部ニ就職會庶務係トナリ大正十年七月辞職仝時ニ本部書記トナリ今日ニ至ル

宣言

世界大戦の後今日に至るまで労資の階級的軋轢が益々熾烈の度を加へつゝあるは全世界を通じての明かな事実である資本主義制度が其の必然結果として財界の不況は日を逐ふて深刻を極めつゝある而して資本階級は懸命の努力を以て現制度の破綻を防がんと図り労働者階級に向つては馘首賃銀低下時間増加其他あらゆる惨酷なる抑圧手段を以て攻勢的態度に出でつゝある我労働者階級は資本家階級の此の暴虐に対し新鋭なる勇気と覚悟とを以て抗争すべきである而して労働者階級の戦闘力未だ充分ならざる我国に於ては我総同盟の使命と其の任の重大なることを痛感しなければならぬ

内外の形勢を見るに刻下は労働者階級に取りて最も重大なる時機である不景気の難境に面しつゝあるは勿論であるが内に於ては資本家階級の人為的経済聯盟の成立より統一的威力を以て事を為さんとする傾向が鮮かに見ゆるこれに対して労働者も亦決死的奮闘を試みんとする意気旺盛なるものがあるこれ我国に於ける階級闘争の進展を雄弁に語るものである我国の全労働者の強固なる結果と協力とに対して真摯なる誠意と最善の努力とを致すことを断言する。しかして吾理想的実現に就ては最も適当なる時機と方法とを選ぶべきは勿論である

最近我国の外交上最も重大問題として社会の視聴を集めた長春会議が遂に決裂の不幸を見るに至つたことは我等の最も遺憾とする処である決裂の責任が何れにあるかは別として兎に角我政府が依然として資本主義侵略主義に毒せられて東亜の平和と福利とを確立するにつき甚だ誠意なき態度を固持してあることは明かである我等は従来標榜し来つた労農ロシアの承認、シベリヤ即時出兵撤退、露国通商関係を速に主張するこれ我等が日露両国並に東亜の平和を切望する故である我等は今